スーパーグローバルハイスクール(SGH)活動報告

★平成 27 年 2 月 14 日(土)、13:00~16:10 課題研究発表会を実施しました!



ご来賓として来ていただいた、アメリカ総領事館領事キース・ロメル氏と記念撮影

プログラムと発表内容

学校長挨拶、運営指導委員・来賓紹介 1 開会式

|2| 生徒17名による presentation 1

西本昌二先生の授業「国際人としての理念を学ぶ」で学んでいること

~授業で学んだ問題解決のための分析法を身近な問題に応用してみよう~

「堺市のごみ分別の問題点」 1班

佐野、杉本、新田、福永

「衰退するジョルノをどうすルノ?」 大田原、高塀、中尾、林 2 班

質疑応答 (川淵三郎先生、福原正大先生)

3班 「ごみ放置の問題点」

荒井、白野、百々、西田、檜作

4班 「バスの可能性を探る」

歌坂、塩谷、早川、松下

質疑応答(池本幸生先生、中尾俊治先生)

|3| 生徒23名による presentation 2

メリルハースト大学の授業「Sustainable Business and the Environment」で学んでいること ~ポートランドフィールドワークに向けて~

City Planning & Development

上野、河本、久保、阪口、仲野

6 班 「Forest Conservation」

大葉、岡田、松尾、山西、渡邉

7 班 Solar Power 児島、中井、盆子原、山本峻

質疑応答(中濱秀徳先生、吉年匠子先生)

8 班 「Hydroelectric Power」

北村、長井、永田、村上

9班 「Green Buildings」

伊藤、岡野、上池、坂本、山本

質疑応答(運営指導委員の先生方)

アメリカ総領事館領事兼関西アメリカンセンター館長キース・ロメル氏による講評とご講話

三国丘高校の来年度の事業について SGH 研究主任 田中和代

|6| 表彰式および閉会式



11月の中間課題研究会から約3か月。本来なら、2年生が課題研究発表会を行うのですが、今年は2年生がいないため、1年生が引き続き課題研究発表を行いました。11月の反省をし、新しい課題を設定して深く研究するにはあまりにも短い期間だったため、PEST 分析や SWOT 分析をすることで精いっぱいで、そこから Logical Frame(Cause-Effect) をしっかり調査するところまで研究を深めることができませんでした。ただ、11月は、ほとんどのグループが学んだことをまとめるだけで、Logical Frame にチャレンジしたのが2グループだけだったのに対し、今回は全員が分析方法を使ってみることにチャレンジできました。また、自分たちで考えて、会社や市役所などにインタビューに行った班もいました。発表も、今回は本校の多目的ホールという舞台を使っての発表でしたが、緊張しつつもスライドを操作しながらプレゼンを行うことができました。運営指導委員の先生方からは厳しいご意見も出ましたが、生徒の感想では「今回の経験や失敗を活かしてもっとレベルアップしたい!」という声がたくさんありました。生徒にはいつも「失敗してもいいよ。でも、そこから学んで前進しなさい。」と言っています。それをよく理解して意欲を燃やしてくれていることが、とても嬉しかったです。こういう経験こそが、グローバルリーダーの一つの条件である「タフさ」につながると信じています。

1期生が次に発表を行うのは、平成28年の2月です(平成27年4月に入学する2期生は11月に発表会をいたします)。3月にポートランド市フィールドワーク(アメリカ合衆国)、8月にはマニラ市フィールドワーク(フィリピン)に出かけ、1年をかけてBOPビジネスプランを練り上げます。1年後には素晴らしい発表ができるよう、これからますます前進します!!

今回の発表会にも、全国からたくさんの方々にお越しいただき、温かい励ましのお言葉をかけていただきました。ありがとうございました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。これからもいろいろな情報交換をさせていただき、学ばせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成26年度大阪府立三国丘高等学校 SGH課題研究発表会 Photo Gallery















Thank you!